

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%			
	2	職員の配置数は適切であるか	75%	25%		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%			段差のないことが良い。入口に滑り止めテープの使用が良い。現在重度障害児は在籍していないが今後のために手すり等も準備できればと思う。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	75%	25%		月に一度ミーティングで行っている。各館の共通理解と、情報の共有ができる場を更に多く設けていきたい。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	75%	25%		毎年行っている。どんな些細なことでもご意見いただけるよう説明したい。送迎時等の保護者様とのコミュニケーションを大切にしたい。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	88%	12%		ホームページで公開している。今後会報を活用することも考えたい。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	75%	25%		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	88%	12%		ZOOMやDVD等を利用した研修会を今後も継続したい。研修と同時に勉強会等全館で共有できればと思う、研修報告フィードバックも引き続き行う。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	75%	25%		
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	75%	25%		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%			その都度職員間で話し合っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	75%	25%		固定化しないように常に話し合い、新しいものを取り入れたりしてマンネリ化防止を常に意識している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	88%	12%		毎日の小ミーティングでは、その日のメンバー等を考慮しながら担当や職員配置など決めている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%			毎日必ず実施しているので、継続して続け充実させていきたい。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	88%	12%		終了後必要な情報の伝達と確認作業を行っている。報告・相談・連絡をし共有するようにしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	88%	12%		偏りのないように、皆で共有できるように当番を交換しながら記録をつけている。

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	100%			SSTや個別プログラムなど機能訓練等の支援を取り入れている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	88%	12%		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	75%	25%		行事や下校時間などを知る手段、手紙・連絡帳・FAX、または下校時の先生との対話で連携が取れている。前日など間違いがないよう確認を行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	62%	38%		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	38%	62%		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	75%	25%		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	75%	25%		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	50%	50%		一般の公共施設等に積極的に関わる機会を作っているが、定期的に交流ができるようにしていきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	50%	38%	12%	可能な日があれば参加したい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			送迎時には会話を心掛け共通理解を持つようにしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	38%	50%	12%	お便り等を通じて情報を記載し知識を共有していきたい。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	88%	12%		わかりやすく丁寧な説明を心掛けたい。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	25%	50%	25%	今後保護者同士の連携を作れるよう保護者会等も考えたい。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%			苦情があった場合は速やかに対応し、記録し、今後同じことのないように注意している。今後も解決に向けての早急な対応を心掛けたい。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%			毎月のお便りとSNS等で写真と合わせて日々の活動を情報発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	100%			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	38%	38%	24%	今後取り組んでいきたい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	88%	12%		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%			毎月必ず行っている。今後も欠かさずに取り組みでいきたい。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%			虐待防止研修を全員で参加し、知識を深めた。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	88%	12%		保護者様との話し合い、職員間の話し合いを増やしていきたい。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	50%	38%	12%	契約の際必ず確認している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%			事故につながりそうなことも報告し、話し合いを実施している。